

5月16日、東京・帝国ホテル 孔雀の間において東進衛星予備校全国大会が開催された。冒頭、株式会社ナガセ 永瀬昭幸社長が社長式辞を述べ、大会は華やかにスタートした。

最優秀加盟校 代表挨拶

加古川中央校



増澤 空 代表

独立自尊の社会・世界に貢献する人財を育成するという教育理念の下、教育の仕事に取り組んで参りました。まずは少子化が進んでいく中において、教育機

に留まらない総合的なものです。生徒が生きていく人生の中で、自身の夢や志を実現しようとするれば受験以上の壁にぶつかれることも必然出てくるでしょう。そういう試験に立ち向かい打ち克つ強さも私たちが指導していくべきことです。

関が果たすべき役割は何か。それは「生徒が社会人になった時にどんな人間として生きていくか」までを見据え、人間的に成長させていくことだと思っています。教育とは、受験の合否

く成長させていくためには、指導者自身が熱を持ち、本気で指導することが大切です。私たちが生徒の人生を本気で考え指導するからこそ生

生徒を大

加盟校 実践報告

鎌取駅南口校



矢部 裕二 先生

生徒の学力を大きく向上させるうえで私たちが大切にしているのが研修の実施です。年次の浅い社員の対応力を上げる研修、教務研



清水 貫 代表

わたしたちは東進衛星予備校に加盟して17年目となりますが、本部や加盟校の皆様から学んだことの本質を理解しようとする、愚直に実践してきたことで、ここまで成長して参りました。

徒の心に響き、行動が変わってきます。その結果として、生徒や保護者の皆様が「東進に行ったら頑張れるよ」と友人や知人に言いたくな

る。そんな校舎づくりをしたいと思っています。生徒を人間として大きく成長させる、このことをこれからも追究し続けて参ります。

東進衛星予備校全国大会
第31回記念大会

独立自尊の社会・世界に 貢献する人財を育成する

修等、社員・担任助手が研修を通じて切磋琢磨することで指導の水準を高めることができていると感じています。

また、定期テスト前には生徒に毎日登校を呼びかけ、試験が終わったら全生徒から成績を回収して次のテストで得点向上するため作戦を立てる等、学校の成績向上にも力を入れています。学校の成績は、ご父母の関心も高く、毎回のテスト後に成績状況をお伝えすると共に今後の対策についてもお話しし一緒に指導に取り組んでいます。今後も加盟校の皆様と一緒に、教育を変え、日本を変え、世界を変えていく指導に取り組んでまいります。

加盟校 実践報告 七尾駅前校

私たちは、東進の「教育の機会均等」という思いに共感し、昨年3月に東進ネットワークに加盟しました。昨年はAIを活用した



熊野 謙 先生

思っていた矢先に起きたのが1月1日の能登半島地震です。生きていくのに精一杯の状況でしたが、そんな中で永瀬社長からは直接いただいたお電話には大変勇気づけられましたし、加盟校の先生方には各地で学習環境を提供していただきました。

皆様からのご支援をいただき、「生徒たちの努力を途切れさせてはならない、東進ファミリーのご支援に心えたい。」強い思いを持って、

個人別定石問題演習の指導に注力し、高2生の学習量の高まりを感じていました。新年度のスタートダッシュがうまく切れる、そう

避難先でも生徒たちと努力を続けました。その結果、2月の向上得点マラソンで全国2位。生徒たちはこの経験を通して、応援を推進

力に変える貴重な経験をすることができたと考えています。

今後も預かった生徒の学力を大巾に伸ばす指導に全力で取り組んで参ります。

第31回 東進衛星予備校全国大会

